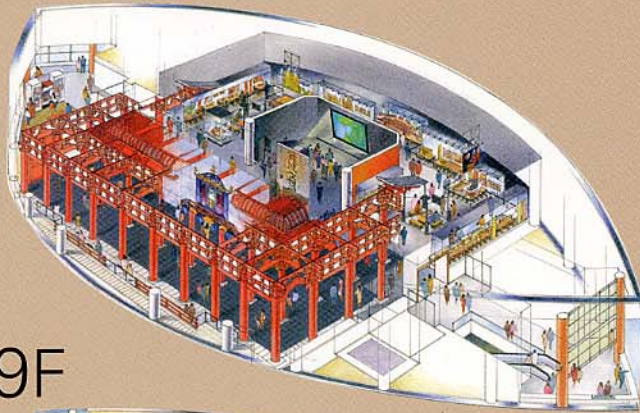
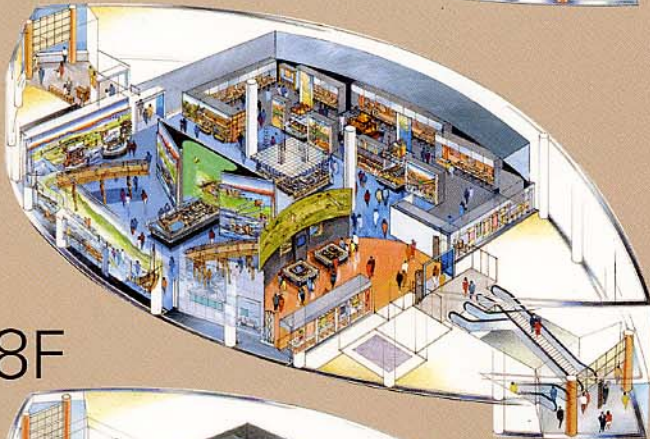


初めて知る“おおさか” ビジュアルに、ダイナミックに!

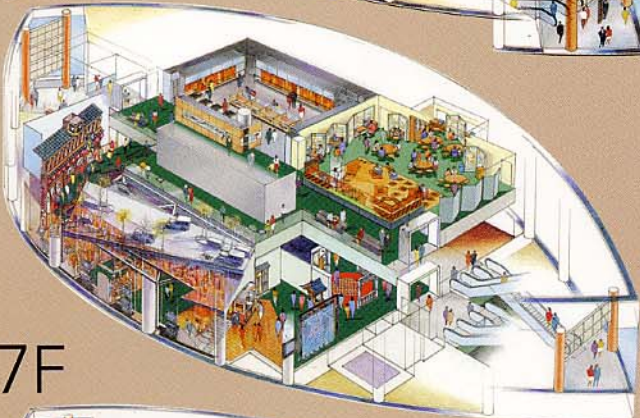
10F



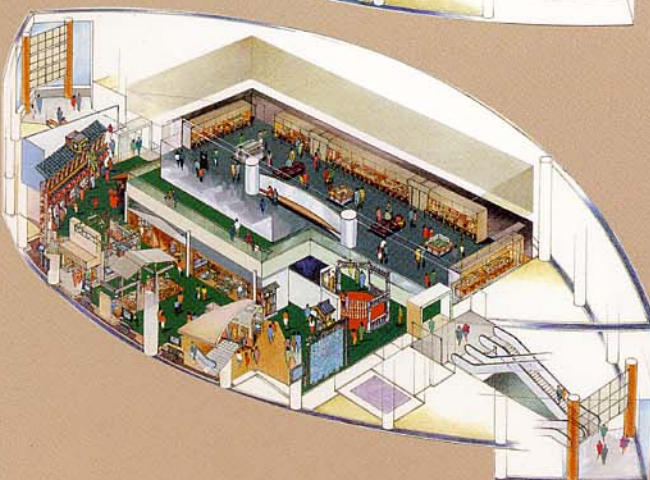
9F



8F



7F



エレベーターでいっきに10階に昇ると
そこは地上57m、歴史体感のはじまりです。

朱塗り柱と博敷き床の大極殿から、
史跡難波宮を望みます。

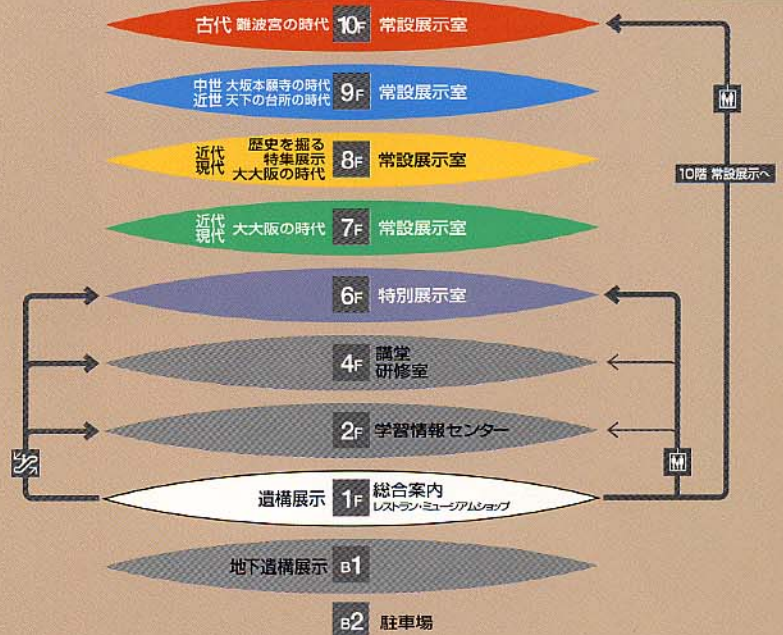
エスカレーターで降りた9階には、
中世や近世の再現された景観の中に、
復元模型が現れます。

8階では、再現した発掘現場で考古学を体験します。

7階は近代の街角スライス。繁華街の賑わい、
郊外住宅の暮らしを伝えます。

各階では、実物資料にグラフィックや
映像、情報端末をおりませ、

「都市おおさか」のさまざまな顔を紹介します。



展示観覧のコース

観覧には、ふたつのコースを用意しました。ひとつは、原寸大再現や模型、映像などを
つかって都市おおさかの歴史を1時間程度で知ることができる「ハイライトコース」です。
もうひとつは、すべての展示品を見て回る「全周コース」で、実物資料やグラフィックを
ゆっくりご覧いただけます。また、展示物や移動の間では、大阪城や難波宮が一望で
きます。



運如上人絵伝

9F 中世近世フロア

探検!水都の町並みぐるっとめぐり。

エスカレーターで9階に降りると、信長と戦った本願寺の時代の大阪に到着。江戸時代ゾーンでは文楽人形「浪花屋」を水先案内人に、水都の景色を楽しんでください。1/20のミニチュア模型では町の賑わいを再現。活気あふれるなにわの町人たちの暮らしが、いきいきとくりひろげられます。



四天王寺境内絵図



10F 古代フロア

発見!難波宮大極殿。

エントランスホールからエレベーターで一気に10階へ。そこはもう奈良時代の難波宮の大極殿です。原寸大に復元した空間では、直径70センチもある朱塗りの円柱が立ち並び、官人たちが整列。大スクリーンでは宮廷の儀式のようすをわかりやすくご紹介します。想像したこともない古代の世界へタイムスリップしてみてください。



広い宮内を私がご案内します

女官
「私は、帝のお世話をする係のひとり。
大画面の中から皆さんに、
宮廷のようすをナビゲーション。」



重園文軒丸・軒平瓦 (8世紀)



奈良三彩の壺 (8世紀)



重要文化財 船形埴輪 (5世紀)

水先案内人は浪花屋におまかせを



浪花屋

「私は、文楽人形・浪花屋寅之助。水の都と謳われた江戸時代の大阪を楽しく案内します。」



「永禄五天」銘丸瓦

8F 歴史を掘る・ 特集展示フロア 冒険! 実物大の発掘現場。

なにわ考古研究所へようこそ。原寸大に再現した発掘現場で、調査の方法や遺構・遺物の見かたを学ぶことができます。いろんな道具や資料を使って本番さながらのワークショップも企画します。実物を見て触れる考古学の体験空間で、須古所長といっしょに研究を始めましょう。



所長
「私は、研究所の所長須古。
考古学の面白さを紹介しよう!」



体験発掘(難波宮跡)



考古学体験の実例(ミュージアムメッセにて)



堂島米あきない(歌川広重画)

きみも考古学者になろう!

7F 近代現代フロア 経験! 等身大のリアルな 街のパノラマ。

10階からつづく時空の旅は、7階で終着へ。いまでもその香りが残っている懐かしい大阪との出会いがまっています。大正末期～昭和初期にひときわにぎわった心齋橋筋、道頓堀などの街角を、大きさと雰囲気そのままにきりとりリアルに再現。当時の記録映像とともに繁栄するモダン都市・大阪の街を歩くことができます。



文楽人形から 傾城



渾天儀



あの街角シーンを歩いてみよう

モダンガール
「私は、昭和初期の大阪で流行の最先端にいたモダンガール。展示場で会いましょう。」



第五回国内勧業博覧会全景明細図



化粧前(初代中村鴈治郎所用)



富士・藤・孔雀図大花瓶

難波宮 遺跡探訪

B1 地下遺構

実物の古代遺跡を見学できます。

今からおよそ1350年ほど前の飛鳥時代、この博物館が建つ敷地には難波長柄豊碓宮という宮殿が置かれていました。発掘調査ではたくさんの倉庫跡やそれらを区画する堀跡、宮廷に水を供給した水利施設などが見つっています。そのほとんどは再び埋め戻して保存するとともに、一部は掘り出したままの状態でご覧いただけます。



発掘で見つかった建物跡(上)と館内での展示状況(右)



地下に保存された遺跡(上)とその見学ができるギャラリー(下)



保存された水利施設(左)